

学校通信

## 若松中央

発行 北九州市立若松中央小学校  
校長 成重純一

＜若松中央小学校 めざす子ども＞

- 言葉を大切にし、言葉でよりよい人間関係を築く子ども
- 意味やねうちを考え、感じて行動する子ども
- 目標に向かって粘り強く努力する子ども

## 異学年の交流を通して ～5月1日 1年生を迎える会 歓迎遠足～



1年生入场！



何して遊ぶ？

5月1日(金)に、「1年生を迎える会」と歓迎遠足を行いました。3月の「6年生を送る会」は、6年生が主役。1年生が主役となったこの日は、1年生が6年生と同じように、ステージ前のひな壇に腰掛けました。体育館で、ゲームを楽しんだ後、6年生と手をつないで高塔山に登りました。この日の気温は、どんどん上昇しましたが、まだ5月。さわやかな風が幸いしました。

昼食後は、写真のように、縦割りグループ(1年生から6年生までが混ざったグループ)で遊びました。6年生がリーダーとなり、下級生が、指示に従いながら、仲良く遊んでいました。1年生用の特別ルールを作るなど、上級生らしい気配りも見られました。

今後も、このグループで行動する機会を多く作りたいと考えています。

## 安全な学校に

右の写真は、A棟1階の廊下に置かれた表示物です。今年の重点は、「安全・規律・学力」。

私たちは、歩くという行為をすることは自然にできることであって、特別に悩むことはありません。しかし、子どもたちが廊下を歩くのは、自然にできることではありません。訓練が必要です。子どもは、どうしても走りたくなるのです。

ある方が、本に書いていました。「学校で廊下を走る子どもは、校外に出たときに、赤信号でも横断歩道を渡る子どもである確率が高い。」

廊下を歩くようにする指導は、社会のきまりを守らせる指導でもあり、子どもたちの命を守ることにもつながると考え、私たちは、繰り返し指導をしています。ご家庭でもお声かけをお願いいたします。

